

令和6年6月24日



報道関係 各位

公立大学法人名古屋市立大学
山の畑事務室主幹 鳥谷 紀寿
TEL : 052(872)5864

名古屋市立大学大学院 データサイエンス研究科 (修士課程) の設置届出受理について

公立大学法人名古屋市立大学は、令和7年4月の開設に向けて「データサイエンス研究科・データサイエンス専攻」の設置届出を文部科学省あてに申請しておりましたが、このたび令和6年6月21日付で受理されましたことをお知らせします。

社会人の学びも視野に入れたデータサイエンス学部に接続する修士課程としてデータ活用分野を幅広く設定し、実践力の修得を重視した教育を実施いたします。

「データサイエンス研究科・データサイエンス専攻」の特色や概要等は下記のとおりです。

記

1 研究科の特色

●多様な分野での研究展開

統計学や情報工学の「数理統計」、人工知能 (AI) 等の「情報工学」、公共政策や会計、医療や健康科学等の「データ活用」の3分野を中心とした科目を配置し、データサイエンス研究を展開します。

●データサイエンス実践力の修得を考慮した教育

修士論文研究指導と併せて、実務的な課題解決へのデータサイエンス活用を体験する演習科目や実務家による特別講義を配置しています。

●社会人の受け入れにも対応

昼夜開講制や一部オンラインも活用し、社会人も学びやすい時間割を設定しています。また、2年間の学費で最大4年間在籍できる長期履修制度を設けています。

2 養成する人物像

実社会の多様な課題に関わるデータの収集、管理、分析、考察のために必要となる研究リテラシーやデータ調査、統計解析、ベイズ統計、機械学習やデータ工学など、統計学分野と情報工学分野の高度な知識を有し、それを活用して社会課題やそれに内包される実務課題の解決にアプローチできる、実践的能力を身に付けた人材を養成します。

3 研究科の概要

(1) 研究科・専攻名称

データサイエンス研究科 データサイエンス専攻（修士課程）

(2) 設置時期

令和7年4月

(3) 設置場所

滝子（山の畑）キャンパス（名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地）

(4) 入学定員

1学年15名

(5) 学位

修士（データサイエンス） Master of Data Science

4 入試情報

選抜方法：推薦型選抜及び一般選抜

入試日程：第1回 令和6年9月21日（土）・22日（日）

第2回 令和6年12月1日（日）

第3回 令和7年2月15日（土）・16日（日）

*第2回入試は、第1回の合格者数が入学定員に満たない場合のみ実施します。

第3回入試は、第1回・第2回の合格者数の合計が入学定員に満たない場合のみ実施します。

詳細は、今後本学ウェブサイト上で公表される学生募集要項にてご確認ください。

5 大学院説明会

(1) 大学院合同説明会

*他研究科と合同開催

日時：令和6年7月8日（月） 10:00～15:00 <要事前申込>

場所：JPタワー名古屋 5F 名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト

詳細：<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/event/graduate/>

(2) データサイエンス研究科説明会

*データサイエンス研究科単独開催

日時：令和6年7月27日（土） 13:00～15:00 <要事前申込>

場所：オンライン開催（Zoom）

詳細：<https://www.ds.nagoya-cu.ac.jp/news/detail/25>

6 参考

データサイエンス学部・大学院データサイエンス研究科オリジナルサイト

<https://www.ds.nagoya-cu.ac.jp/about/graduate/>



7 問い合わせ先

名古屋市立大学山の畑事務室 データサイエンス学部学務係

TEL：052(872)5885 MAIL：ds-jimu@sec.nagoya-cu.ac.jp



名古屋市立大学

大学院データサイエンス研究科
データサイエンス専攻修士課程(仮称)

2025年4月開設予定

データとともに未来を切り拓く

名古屋市立大学大学院データサイエンス研究科 データサイエンス専攻 修士課程(仮称)設置については、設置構想中であるため、本リーフレットの内容は今後変更になることがあります。

データサイエンス研究科 データサイエンス専攻 修士課程(仮称)設置の理念



社会のデジタル化の進展とともに、多種多様なデータを社会課題の解決に活用するデータサイエンスという学問が注目され、各分野で人材が求められています。それを受けて2023年4月、本学にデータサイエンス学部が設置されました。

本研究科修士課程は、こうした背景のもと、データサイエンスのより高度な専門技術と実践力を有する人材の養成を教育研究上の目的としています。

概要

- 名称…データサイエンス研究科 データサイエンス専攻 修士課程(仮称)
- 開設年度…2025年4月(予定) ● 入学定員…1学年 15名(予定)
- 学位…修士(データサイエンス)

養成する人材像

- データの収集・管理・分析・考察のために必要となる研究リテラシーや統計学分野と情報工学分野の高度な知識を有した人材
- その知識を活用して社会課題やそれに内包される実務課題の解決方法を提案・実施できる実践能力を身に付けた人材

アドミッション・ポリシー

統計学分野と情報工学分野の高度な専門知識を身に付け、データを通じて社会課題やそれに内包される実務課題を解決することに興味のある学生を求めます。

修得しておくべき知識等の内容・水準は以下の通りです。

01 データ分析に関わる統計学や情報工学関連の基礎的な能力を有している、または、そのような能力に関連する実務経験がある

02 社会や実務課題にデータ分析を用いてアプローチすることに関心がある、または、実務経験を通じて解決したい課題を有している

03 学術情報を取得して理解したり、成果を発信したりするために必要な一定の英語能力を有している

本研究科の学びの特徴

POINT 01 データ活用分野を広範に展開

統計学分野、AI等の情報工学分野に加え、気候と農業、宇宙天気、情報検索やテキストマイニング、医療データシミュレーションや健康科学、公共政策や会計、投資工学など、データ活用分野を幅広く設定してデータサイエンス研究を展開します。



POINT 02 データサイエンス実践力の修得を考慮した教育

修士論文研究指導とは別に、実務的な課題解決へのデータサイエンス活用を体験する演習科目や実務家特別講義を配置しています。



POINT 03 社会人の受け入れにも対応

- ・昼夜開講制を実施し、社会人大学院生も2年間で修了することが可能です。
- ・業務との両立のために時間をかけて学びたい方は、長期履修制度(4年間まで)も活用できます。



カリキュラム表

科目区分		科目名称
共通科目		●研究リテラシー ●実験計画・データ調査特論 ●実務家特別講義
専門科目	数理統計	●統計解析特論 ●情報数学特論 ●ベイズ統計特論
	情報工学	●機械学習特論 ●テキストマイニング特論 ●データ工学特論
	データ活用	●宇宙地球環境情報学特論 ●医療データ分析特論 ●公共政策特論 ●農業情報気象学特論 ●人間工学特論 ●生体医療情報工学特論 ●財務情報特論
演習科目		●プロジェクト課題演習 ●課題演習
特別研究		●修士特別研究I ●修士特別研究III ●修士特別研究II ●修士特別研究IV

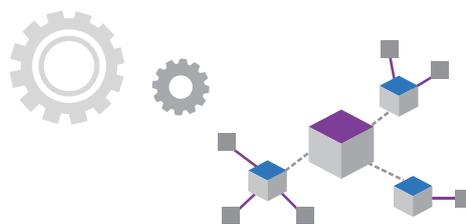
修了要件

- 共通科目・・・4単位(研究リテラシー2単位を含む選択必修)
- 専門科目・・・数理統計、情報工学、データ活用から各4単位の計12単位
この他に、共通科目・専門科目から2単位 以上、計14単位(選択必修)
- 演習科目・・・4単位(選択必修)
- 特別研究・・・8単位(必修)

上記各区分の必要単位を含む合計30単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査および最終試験に合格しなければならない。

修了後の進路

- ・IT産業・金融業・製造業・商業・サービス業等における調査・企画
- ・行政・シンクタンクなどにおける政策・戦略立案
- ・医療情報の情報管理・分析、などを主体的に行える担当者
- ・博士後期課程への進学 など



名古屋市立大学大学院データサイエンス研究科 データサイエンス専攻 修士課程(仮称)設置については、設置構想中であるため、本リーフレットの内容は今後変更になることがあります。

【本学データサイエンス学部のカリキュラム(参考)】

研究科のベースとなる学部教育の流れは以下の通りとなっています



●本学データサイエンス研究科(仮称)と類似する近隣の他大学院(参考)

大学院名・専攻名	課程名	学位	入学定員(名)	入学金(円)	授業料(円)【年間】
名古屋工業大学大学院 工学研究科	工学専攻 情報工学系プログラム	博士前期課程	102	282,000	535,800
愛知県立大学大学院 情報科学研究科	情報システム専攻	博士前期課程	10	282,000	535,800
	メディア情報専攻		10		
南山大学大学院 理工学研究科	データサイエンス専攻	博士前期課程	10	300,000	654,000
中部大学大学院 工学研究科	情報工学専攻	博士前期課程	16	100,000	550,000
名古屋市立大学大学院 データサイエンス研究科 (仮称)	データサイエンス専攻 (仮称)	修士課程	15	232,000 (名古屋市住民等)	535,800
				332,000 (名古屋市住民等以外)	535,800

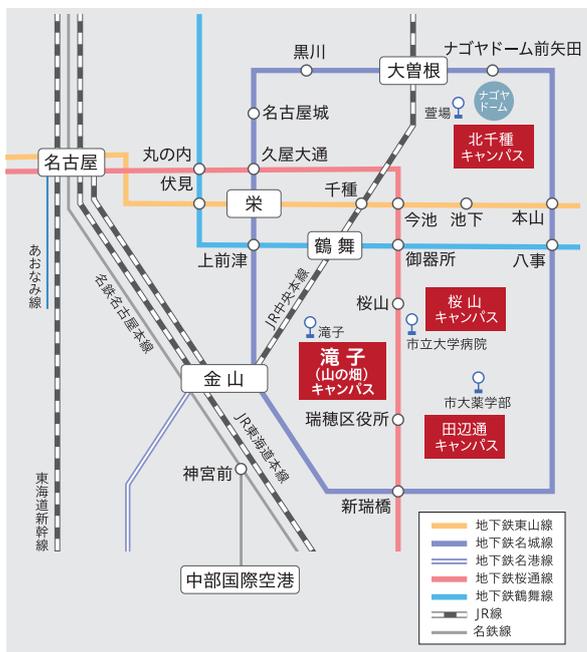
名古屋市立大学について

本学は、薬学部と医学部の前身校が一つとなり、1950年に設立されました。その後、経済学部・人文社会学部・芸術工学部・看護学部・総合生命理学部と7つの研究科が設置され、2023年にはデータサイエンス学部を新設し、8学部7研究科と5つの附属病院群からなる総合大学に発展してきました。

今後も日本に留まらず世界で活躍できる人材の育成に力を注ぐとともに、更なる発展を目指して、常に成長してまいります。



(滝子キャンパス)



滝子(山の畑)キャンパス

広いキャンパスには古墳や緑の木々が点在し、木陰での語らいや食事などにより気分が癒される空間となっています。このキャンパスには、経済学部/経済学研究科、人文社会学部/人間文化研究科、総合生命理学部/理学研究科、データサイエンス学部があります。また、6号館[総合情報センター]、図書館、体育館、トレーニングルーム、テニスコート、学生会館、弓道場、クラブハウスなどもあり、全学生の学生生活の中心的なキャンパスです。



滝子(山の畑)キャンパス

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地

名古屋駅から **29分**

地下鉄桜通線で17分
「桜山」駅下車 ⑤出口を出て徒歩12分

金山駅から **13分**

金山駅から市バス(金山11・12・14・16系統)で約10分
「滝子」下車 南方向へ徒歩3分